



〔別紙〕

国循発総第 12062501 号
平成 24 年 6 月 25 日

箕面市長 倉田 哲郎 殿

国立循環器病研究センター
理事長 橋 本 信 夫



国立循環器病研究センターの建替誘致予定地にかかる
実現可能性調査（フィージビリティ・スタディ）の実施について

平素は当センターの運営にご理解とご協力を賜り、深く感謝しております。

貴市からは当センターの建替用地として船場エリアを提案いただいているところですが、建替整備構想検討委員会報告書によれば、用地の確保が一定期間内に保証されるという条件が付されており、当センターの建替計画との整合性や用地確保等の実現性を具体的に検証することとされています。

これを受け、当センターとして具体的検証を行うこととなりますので、下記に掲げる資料等を平成 24 年 7 月 31 日までにご提出いただくよう依頼いたします。

なお、貴市からお示しいただいた誘致提案エリアのうち、当センターが必要とする区域は別紙に黄色で表示した区域です。

ご多端の折から恐縮ですがよろしくお取り計らい願います。

記

1. 土地区画整理事業計画書（事業計画の準備の進捗状況を示す資料を含む）
2. 事業終結までの具体的で詳細なスケジュール
3. 所有権、抵当権、地上権、賃借権、事実上の使用関係その他誘致地区内の土地・建物に関する権利の主体、内容、権利の始期・終期及び事実上の使用関係（使用者・使用開始時期等を含む）の具体的詳細
4. 当該土地にかかる、将来の周辺道路計画、街路計画等を含む都市計画に関する文書
5. 当該土地に近接するぱちんこ店（風俗営業適正化法上の規制対象施設）の移転の可否についての回答

以上

